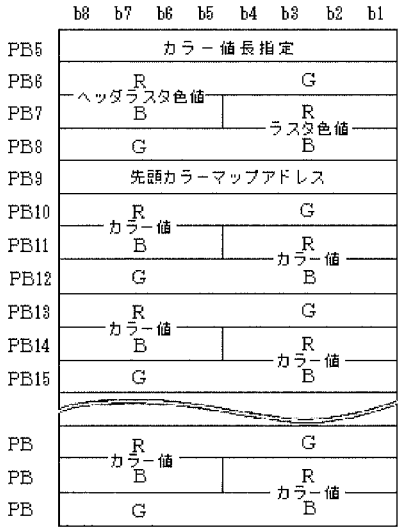
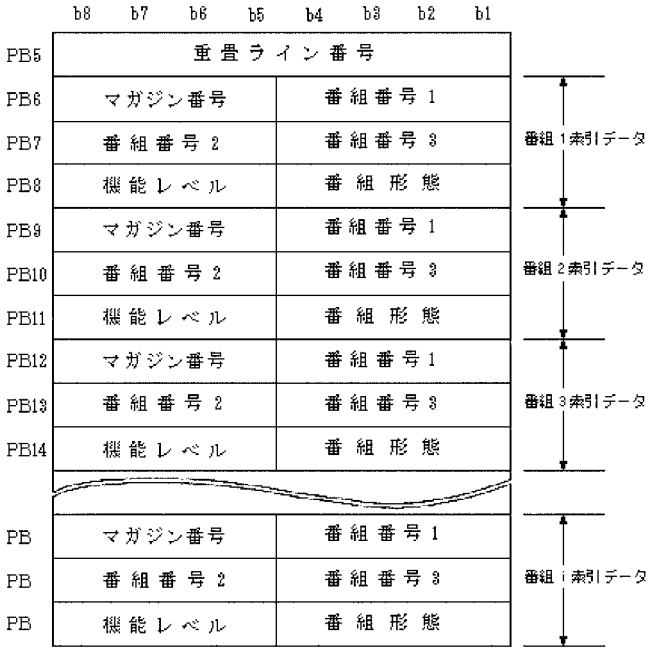
	⑷　先頭カラーマップアドレスは、先頭のカラーマップデーターのカラーマップアドレスをパレット番号及びＣＭＬＡで指定する。 パレット番号は０及び１とし、２進値によりｂ８からｂ５までで指定し、ＣＭＬＡは０から15までとし、２進値によりｂ４からｂ１で指定する。 カラーマップデータの１つのカラー値は、Ｒ、Ｇ及びＢの値により指定する。 カラーマップデータを複数送出する場合は、カラーマップアドレスは、順次１増加したものとみなす。パレット０のＣＭＬＡ15の次は、パレット１のＣＭＬＡ０とする。 一連のアドレス順でカラー値を続けて送出し、最後のカラー値のＬＳＢがｂ１以外で送出する場合は、そのバイトの残りのビットは未定義とする。 基本機能の場合パレット０を、追加機能を含む場合はパレット０又は１を指定できる。ただし、基本機能の場合におけるパレット０は、デフォルト値とする。 パレット番号の０のパレットにおいて、Ｒ、Ｇ及びＢの各値がすべて「０」の場合は、透明とする。

別記　カラーマップデータユニットデータの構成



注　ヘッダラスタ色値、ラスタ色値及びカラーマップデータの色の指定において、Ｒ、Ｇ及びＢの値は、最大ビット番号を最上位ビットとし、最小ビット番号を最下位ビットとして指定する。

別表第二十七号　番組索引データユニットデータの符号化



注１　重畳ライン番号は、番組索引データユニットデータの示す番組の信号が重畳されるテレビジョン映像信号の水平走査期間番号を２進値により示し、14H及び277Hの場合は「４」、15H及び278Hの場合は「５」、16H及び279Hの場合は「６」並びに21H及び284Hの場合は「11」とする。

２　マガジン番号、番組番号１、番組番号２、番組番号３、機能レベル及び番組形態の符号構成は、別表第七号に示すとおりとする。